

「レジンラスク」の概要

「ラスク」は、金属チップを電気で直接通電し、加圧に形むた多孔質金属材料です。断面は、密度的には「疎密」「疎」の三層一体構造になっており、この構造により、振動吸収性をはじめ、吸音、遮音等の特性を持っています。

「レジンラスク」は、ラスクの表面(樹脂)でコーティングしたもので、耐候性や強度特性、振動吸収性を高めています。防振材として用い特に「しっかり締め付けて固定することのできる」ことが特徴です。

以下に、鋳鉄ラスクの図、レジンラスクの図、振動減衰率付取例を示します。

